



生徒一人一人のよさを見極め、称賛し、夢と希望を育む学校

南中だより 2月号

羽生市立南中学校

令和6年 1月30日発行

成功する人は最後まで諦めない～目標達成に向けて～

教務主任 稲葉 尚哉

『セールスマンの44%が1回目の電話で諦める。24%が2回目の電話で諦める。14%が3回目の電話で諦める。12%が4回目の電話で諦める。全部足すと、94%のセールスマンが、4回目の電話までで、諦めていることになる。しかし、すべての販売活動の60%は、5回目以降の電話で成立していると言われている。つまり、すべてのセールスマンの94%が、セールスのチャンスの、60%を逃していることになる。』

成功の秘訣は最後まで諦めないこととよく言われますが、実際に統計が出ています。“成功者は最後まで諦めなかったから成功者の仲間入りをした”ということは、諦めなければいいのですが、なぜ多くの人が諦めてしまうのでしょうか？それは十分な“目的”（理由）がないからのようです。諦めなければ成功するのですから、諦められない目標をもつことができれば、ほぼ成功したも同然です。これは絶対達成したい、達成できなければ後悔するという思いがあれば、何があっても達成しようと思えます。それが“目的”（理由）です。“目的”（理由）のない目標は達成されにくいようです。目標達成に向けて努力を始めると、障害や困難はつきものです。“目的”（理由）が少ないと障害や困難に負けてしまいますが、“目的”（理由）が多ければ多いほど障害や困難を乗り越えて、目標を達成できる確率が高まるそうです。目標を達成したければ、目標を明確にすると同時に、“目的”（理由）を明確にする必要があります。

夏季総合体育大会優勝やコンクール金賞、志望校合格など、みんなはそれぞれ目標をもって取り組んでいると思います。なぜみんなはその目標を達成したいのですか？何があっても達成したくなるような“目的”（理由）をできるだけたくさん挙げてください。みんなが目標を達成できるかどうかは何があっても達成したい“目的”（理由）がどれだけあるかにかかっています。

まずは気づくことが大事です。気づかないと人は変わらないからです。今がどうかでなく、気づいたときから人は変わっていくことができます。まずは、なぜ目標達成したいのかという“目的”（理由）に気づくことから始めてみてください。

1年生『スキー学校』

「切磋琢磨して仲間とともに楽しスキー♪～最高地点へ STEP UP～」

1年生は、1月10日（水）～12日（金）に福島県猪苗代にスキー学校に行ってきました。暖冬の影響で降雪量は少なかったですが、3日間安定した天候で実習を受けるには、良い環境でした。インストラクターの方々の丁寧な教えもあり、初めての生徒も徐々に楽しんで滑ることができるようになりました。

実行委員はリーダーとしての自覚をもった言動ができ、学年全員が少しずつ自分の役割に責任をもって行動するなど、大きな成長がみられた3日間でした。



日	曜日	予 定	日	曜日	予 定
1	木	生徒会専門委員会 中学生議会 5時間授業	15	木	公立高校志願先変更
2	金	7時間授業（3年2,3組） 新入生入学説明会	16	金	
3	土		17	土	
4	日		18	日	部活動停止期間（22日から再開）
5	月	第4回到達度テスト（3年） 月例費引き落とし	19	月	
6	火	第4回到達度テスト（3年）	20	火	
7	水	登校指導日 学校運営協議会 7時間授業（3年1,2,3組） 公立高校出願（郵送）	21	水	第4回到達度テスト（1,2年） 公立高校学力検査
8	木	5時間授業	22	木	第4回到達度テスト（1,2年） 公立高校面接・実技
9	金	7時間授業（3年2,3組）	23	金	天皇誕生日
10	土		24	土	
11	日	建国記念の日	25	日	
12	月	振替休日	26	月	
13	火		27	火	租税教室（3年）⑤⑥
14	水	第3回代表理事会（PTA） 公立高校志願先変更	28	水	消費生活講座（3年）⑤⑥
			29	木	卒業式練習（1,2年）⑥ 卒業遠足（3年）
					自己啓発の日：7日、14日、26日 下校指導：7日、14日